

議会報告会 議会に対する意見・要望（全会場とりまとめ）

No.	意見・要望事項	処理・対応
1	議員定数は何人位が適当か。削減した場合、町民に対する影響が考えられるので、十分な検証をして結論を出すべきである。	平成19年から5人減らして13人体制となっており、二つの常任委員会も6人ずつで、適正と考えます。今後は次期選挙に向けて検討していきます。
2	議会報告会の会場は、町内会・自治会単位で行って欲しい。開催時間も考えて欲しい。	次期改選後、今後の議会報告会のあり方も含め検討します。
3	議会報告会は既に決定した事が中心であり、会議の開催方法を検討すべきである。行政側の懇談会との違いを明確にすべきではないか。	議会基本条例により、議会報告会の開催を定め、決まった事に対して地域住民への情報提供と説明責任があります。報告だけではなく、皆さんから意見をいただき、行政に反映していきたいと考えています。
4	議決の前に町民の意向を確かめる場を持つ必要性があるのではないか。	上下水道の料金改定や角田保育所閉所にかかわって、意見交換会を持ちました。今後も必要に応じて皆さんからの意見をいただき、反映できるように努めます。
5	議会報告会の資料について、毎年同じパターンで魅力がない。もう少し内容を検討して欲しい。	次回に向けて、しっかりと内容等を検討し、皆さんにわかりやすい資料を作成していきます。
6	福島県矢祭町では、議員報酬を日当制にして削減しているが、栗山町議会も検討すべきと思うが。	条件や環境の相違もあり難しい面があります。例えば住民・行政・議会がまちづくりのため協働体制が整っていなければなりません。200日以上活動している議員もあり、日当制はなじまないと考えています。